

14 : 35 もし何かを知りければ、家で自分の夫に尋ねなさい。教会で語ることは、
女の人にとって恥ずかしいことなのです。

16 : 15 兄弟たちよ、あなたがたに勧めます。ご存じのとおり、ステファナの一家は
アカイヤの初穂であり、聖徒たちのために熱心に奉仕してくれました。

16 : 16 あなたがたも、このような人たちに、また、ともに働き、労苦している
すべての人たちに従いなさい。

【 ペテロの手紙 第一 】

5 : 5 同じように、若い人たちよ、長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に
着けなさい。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる
のです。

5 : 6 ですから、あなたがたは神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神はちょうど
良い時に、あなたがたを高く上げてくださいます。

* 特に断りがない限り、新改訳2017より使用

地域教会についての補足

1. 地域教会の5形態 ～組織形態・誰が意思決定の主権を持つか

- (1) 小さな組織：最低限の組織化。プリマス・プレザレンなど。
- (2) 国家教会：国家の首長が必ずしも信仰者ではない。英国国教会など
- (3) ピラミッド型教会（監督派的教会）：主教の統治、「使徒継承」の問題
ローマ・カトリック教会、メソジスト教会、ルーテル教会など
- (4) 会衆派：会衆が最終的な権威を持つ。バプテスト教会など
- (5) 長老派：教会員により選出される（正当な）長老の是非
「地域教会く中会く教会会議く総会」という階層的権威の是非
長老派教会、改革派教会

2. 聖書が教える統治形態

- (1) 地域教会の自主独立 (2) 複数の長老による権威 (3) 牧者と羊の関係



希望の光バプテスト教会

2021年 2月 28日 (日)

礼拝メッセージノート

「 祝された地域教会を目指して 」

| 2021年度の目標を覚えて④ コロナサイ人への手紙3 : 16-17他 小野寺 望

【 コロナサイ人への手紙 3章 】

16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を
尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって
心から神に向かって歌いなさい。

17 ことばであれ行いであれ、何かをするときには、主イエスによって父なる神に
感謝し、すべてを主イエスの名によって行いなさい。

【 マタイの福音書 】

18 : 20 二人か三人かわたしの名において集まっているところには、わたしもその
中にいるからです。

【 使徒の働き 】

20 : 28 あなたがたは自分自身と群れの全体に気を配りなさい。神がご自分の血を
もって買い取られた神の教会を牧させるために、聖霊はあなたがたを群れの
監督にお立てになつてのです。

【 コリント人への手紙 第一 】

11 : 6 女はかぶり物を付けないのなら、神も切ってしないなさい。神を切り、頭を
剃ることが女として恥ずかしいことなら、かぶり物を着けなさい。

11 : 9 また、男は女のために造られたのではなく、女は男のために造られたからです。
(4ページへ続く)

◆ はじめに

| 2021年度の目標：「神の御住まいとしての教会」 (エペソ2:1-22)

- * 普遍的教会の学び(前2回)を踏まえて、今回は地域教会について学ぶ。
理解を深め「聖書的なものとそうでないもの」を整理してゆくことは有益である。

◆ メッセージのアウトライン紹介とゴール

| 地域教会が目指すゴールとは

- * このメッセージは、地域教会とその実践について学ぶものである。

I 地域教会の定義

1. 地域教会に関して、新約聖書には明確な定義がない。

- (1) マタ18:20の誤解→クリスチャン数人がいるだけでは教会ではない。

* 教会と呼ぶからには、なんらかの組織がなければならない。

- (2) 定義はないが、地域教会への言及から、定義を探ることはできる。

2. 箇条書きにした定義

- (1) メシアを信じ、バプテスマを受けた人々の集まり(不信者を含む群れ)

- (2) リーダーの指導下で組織化された人々の集まり 使徒14:23

- (3) それは神の御心を実行する人々の集まり～地域教会に命じられたこと

①大宣教命令の実行 ②二つの聖礼典(バプテスマと聖餐式)の実行

③礼拝、交わり、みことばの学び、霊的賜物の行使

④メシアのみからだを建て上げる。

- (4) 明確な指示がないもの。

①集まる場所 ②集会(礼拝)や礼典の頻度 ③奉仕の実施に関する仕組み

3. 原語「エクレシア」の使用例 (地域教会を指す箇所)

- (1) 単数形・・・その地域に一つしかないという場合

* 例：エルサレム(使8:1)、アンテオケ(使13:1)、エペソ(使20:17)、

ケンクレア(ロマ16:1)、コリント(1コリ1:2、2コリ1:1)、

ラオデキヤ(コロ4:16)、テサロニケ(1テサ1:1、2テサ1:1)など

- (2) 複数形・・・その地域に複数存在する諸教会

* 例：ガラテヤの諸教会(ガラ1:2)、ユダヤの諸教会(ガラ1:22)、

アジアにある7つの教会(黙1:4)

4. 地域教会は神の宮(2/7説教参照) コロ3:16~17

II 地域教会のルーツと運営形態の変化 ~神のご性質の豊かさと人間の罪

1. はじめに：教派教団ごとの組織が生まれ、5つの形態が生じた。

- (1) 地域教会は当時の文化状況下(ユダヤ教の影響)で誕生した。

①新約聖書には具体的な指示があり、啓示された運営形態には従うべき。

②地域や時代を配慮した柔軟性と、安易な文(化)脈化への警戒

(2) 今日の主な5形態：どの形態も「聖書的」という点で、完全ではない。

* 教派教団の多様性は、神の性質の豊かさと、人間の罪性(分派・党派心)両方の現れ。

III 聖書に見る地域教会の運営 ~ユダヤ的文脈下での実際

1. 指導するリーダーの必要性 ~統治、監督、群れを養う役割を負う一つの職責。

- (1) 使11:29-30ユダヤの長老、14:23長老の任命、使20:17、ピリ1:1長老と執事、

テト1:5指導者の必要性、ロマ12:8指導者の賜物は霊的賜物の一つ。

- (2) 「長老」「監督」(使20:28、テト1:7など)「牧師」(使20:28、1ペテ2:25)

2. 長老職とユダヤ教の伝統

- (1) 複数の長老たちによって、教会は統治された。(良い点：意思決定のバランス)

①これらの組織はユダヤ的伝統から来ている。例：「会堂」「イスラエルの長老」

②初代教会の指導者は皆ユダヤ人であり、ユダヤ的組織を踏襲した。

- (2) 紀元1世紀の教会は、多くが家の教会。その集合体はその町の地域教会。

3. 長老の種類、任命の条件、指導に際して霊的権限の限界

- (1) 賜物：「管理的役割」と「みことばの指導」 1テモ5:17 ※特に前者は必須。

- (2) 教会の巡回：特定の教会で奉仕する長老(通常)と巡回長老

※特に黎明期においては、諸教会の神学的指導と修正の役割は大きい。

- (3) 条件についての聖句 1テモ3:1~7、テト1:5~9

- (4) 賜物の行使：霊的賜物は教会の内外で行使されるが、教会運営の賜物は教会内のみ

- (5) その任命は、他の長老たち(テト1:5)より吟味され、按手(使13:1-3)による。

4. 性の差異に関する啓示の判断

- (1) 文化的要素：服装や習慣について。1コリ11:6、14:35など

- (2) 普遍的要素：男女の役割(上下関係ではない)。1ペテ3:1、1テモ2:12

◆ まとめ：地域教会が目指すゴールとは

1. 地域教会の目的：①聖書の学び ②共同体としての祈り ③聖礼典の実施 ④霊的賜物の行使

⑤罪に対する罰則を科す ⑥宣教師の派遣や支援 ⑦貧しい信者への施し ⑧弟子訓練

⑨メシアのみからだ(普遍的教会)を建てる ⑩善を行う(ガラ6:10は兄弟に対して)

⑪メシアの愛を示す ⑫神をあがめる

2. 群れを構成する羊たちの使命 ~牧者(リーダー)に従う

1コリ16:15-16、1テサ5:12-13、1テモ5:17-19、ヘブ13:7など

* 指導者の働きや苦勞を感謝し、敬意を示す。神の前での謙遜は、指導者への従順により示される。

3. 神の宮としての地域教会を目指して(コロ3:16~17)

* みことばを学び、互いに戒め合い、礼拝などあらゆる行動で、神への感謝を表そう。